

帝國大學新聞

支那員紙印刷
垣見吉堂
支那員紙印刷
支那員紙印刷
支那員紙印刷

國民的感激をこめて 壽ぐ祝典の日近し 講演・學内開放の催決まる

「帝國大學」の創立十周年を記念して、十一月十日（日）に、本校講堂で祝典式が行われ、その翌日（十一日）には、講演・學内開放の催決まる。祝典式には、各界の要人が出席し、本校の歴史と現状が紹介された。講演は、本校の創立者である森島正吉氏の業績が中心で、その偉大な功業が讃えられた。學内開放は、十一月十一日（月）から十日間にわたって行われ、本校の施設や資料が一般市民に開放される。この機会を通じて、社会と大学の交流が促進されることを期待されている。

講演會

十一月十日（日）午後七時、本校講堂で講演會が行われ、森島正吉氏の業績が中心で、その偉大な功業が讃えられた。講演者は、本校の創立者である森島正吉氏の業績が中心で、その偉大な功業が讃えられた。

學内開放

十一月十一日（月）から十日間にわたって、本校の施設や資料が一般市民に開放される。この機会を通じて、社会と大学の交流が促進されることを期待されている。

秋ひらく五學會

十一月十日（日）から十一日（月）にかけて、本校で五學會が開催される。この機会を通じて、社会と大学の交流が促進されることを期待されている。

文房員紙印刷 垣見吉堂

支那員紙印刷
支那員紙印刷
支那員紙印刷
支那員紙印刷

工學部改造の 夢もろがく

工學部の改造が夢もろがく。工學部の改造が夢もろがく。工學部の改造が夢もろがく。工學部の改造が夢もろがく。

既見神交 何問難然真意 心傷眼暈

既見神交、何問難然真意、心傷眼暈。既見神交、何問難然真意、心傷眼暈。

日本金鑛學會

日本金鑛學會の活動報告。日本金鑛學會の活動報告。日本金鑛學會の活動報告。

日本動物學會

日本動物學會の活動報告。日本動物學會の活動報告。日本動物學會の活動報告。

記念の肖像畫

本校の創立十周年を記念して、本校講堂で祝典式が行われ、その翌日（十一日）には、講演・學内開放の催決まる。

東亞文化を説く 月曜講義のプラン

東亞文化を説く、月曜講義のプラン。東亞文化を説く、月曜講義のプラン。

支那法制史

支那法制史の講義内容。支那法制史の講義内容。支那法制史の講義内容。

日本昆虫學東

日本昆虫學東の活動報告。日本昆虫學東の活動報告。日本昆虫學東の活動報告。

合成第二號

合成第二號の活動報告。合成第二號の活動報告。合成第二號の活動報告。

武士道の名によつて誓ふ

武士道の名によつて誓ふ。武士道の名によつて誓ふ。武士道の名によつて誓ふ。

半月のま

半月のまの活動報告。半月のまの活動報告。半月のまの活動報告。

望月信亨著

望月信亨著の活動報告。望月信亨著の活動報告。望月信亨著の活動報告。

亞亞神話學

亞亞神話學の活動報告。亞亞神話學の活動報告。亞亞神話學の活動報告。

新刊

新刊の活動報告。新刊の活動報告。新刊の活動報告。

西谷啓治著
根拠的主體性の哲學
久保正禎譯
リブリア法典

高坂正顯著
カント學派
辰野隆著
印象と追憶

阿崎義惠著
美の傳統
渡邊一夫著
リラダン覺書

望月信亨著
浄土教概論
佐藤省三著
コーヘン（西野著）

教養文庫
新刊
世界文庫

北村透谷著
現代の詞中田田
結城貞果著
愛と死の小説集

萬葉の世界
北村透谷著
アイランド文藝復興
松村英一著
西班牙人形曲

哲學の主要問題
井田一著
歌
杉浦梨子著
西班牙人形曲

新刊
世界文庫
第三卷
新刊

北村透谷著
現代の詞中田田
結城貞果著
愛と死の小説集

萬葉の世界
北村透谷著
アイランド文藝復興
松村英一著
西班牙人形曲

米穀國家管理

八木芳之助

總動員法體制 木川博士

須貝 裕一

米穀の國家管理は、戰時體制の完成に必要不可欠の要素である。戦時體制の完成は、國家の生存と繁栄の保障に必要不可欠の要素である。米穀の國家管理は、戰時體制の完成に必要不可欠の要素である。戦時體制の完成は、國家の生存と繁栄の保障に必要不可欠の要素である。

米穀の國家管理は、戰時體制の完成に必要不可欠の要素である。戦時體制の完成は、國家の生存と繁栄の保障に必要不可欠の要素である。米穀の國家管理は、戰時體制の完成に必要不可欠の要素である。戦時體制の完成は、國家の生存と繁栄の保障に必要不可欠の要素である。

農業者經濟論 大野友房

田中 義英

農業者經濟論は、農業者の生活と生産の関係を論じたものである。農業者の生活と生産の関係を論じたものである。農業者の生活と生産の関係を論じたものである。農業者の生活と生産の関係を論じたものである。

農業者の生活と生産の関係を論じたものである。農業者の生活と生産の関係を論じたものである。農業者の生活と生産の関係を論じたものである。農業者の生活と生産の関係を論じたものである。



評書

本書は、戦時體制の完成に必要不可欠の要素である。戦時體制の完成は、國家の生存と繁栄の保障に必要不可欠の要素である。本書は、戦時體制の完成に必要不可欠の要素である。戦時體制の完成は、國家の生存と繁栄の保障に必要不可欠の要素である。

戦時體制の完成は、國家の生存と繁栄の保障に必要不可欠の要素である。本書は、戦時體制の完成に必要不可欠の要素である。戦時體制の完成は、國家の生存と繁栄の保障に必要不可欠の要素である。本書は、戦時體制の完成に必要不可欠の要素である。

國土計畫と農業農民

本園 武

國土計畫と農業農民の関係を論じたものである。國土計畫と農業農民の関係を論じたものである。國土計畫と農業農民の関係を論じたものである。國土計畫と農業農民の関係を論じたものである。

國土計畫と農業農民の関係を論じたものである。國土計畫と農業農民の関係を論じたものである。國土計畫と農業農民の関係を論じたものである。國土計畫と農業農民の関係を論じたものである。

自責の譜

菅野 文策

自責の譜は、作者の自らの経験を基にしたものである。自責の譜は、作者の自らの経験を基にしたものである。自責の譜は、作者の自らの経験を基にしたものである。自責の譜は、作者の自らの経験を基にしたものである。

自責の譜は、作者の自らの経験を基にしたものである。自責の譜は、作者の自らの経験を基にしたものである。自責の譜は、作者の自らの経験を基にしたものである。自責の譜は、作者の自らの経験を基にしたものである。

新山本實彦著

新體制の進路

森戸辰男

歐羅巴の誕生

支那の歴史

支那の文化

源豐宗著

源豐宗著

源豐宗著

泉美術史圖録

泉美術史圖録

泉美術史圖録

源豐宗著

源豐宗著

源豐宗著

泉美術史年表

泉美術史年表

泉美術史年表

新體制の世界

史的進路

森戸辰男

日獨伊 今後の日本

同盟と今後の日本

同盟と今後の日本

公共論

公共論

公共論

小川芋

小川芋

小川芋

齋藤茂

齋藤茂

齋藤茂

國民性の改造

國民性の改造

國民性の改造

新體制に即應して 改組は會長に一任

學友會臨時役員會

學友會臨時役員會は、十一月十日(日)午後二時、本學舎大講堂に於て、新體制に即應して改組の事について、討論を遂行せり。出席者は、臨時役員會の各委員、及、列席者として、本學舎長、及、各系系主任、及、各系学生会長等、計、五十餘名に達せり。討論は、先づ、新體制の意義、及、その實現の爲め、何等の障礙を排除せんべし、と、決議せり。次に、改組の手續、及、その進行の順序、等、について、討論せり。結果、會長の改組に一任せしむべし、と、決議せり。又、臨時役員會の改組、及、その進行の順序、等、について、決議せり。決議の内容は、次記の如し。

新體制の烽火高し

綜合研究會發會式

綜合研究會發會式は、十一月十日(日)午後二時、本學舎大講堂に於て、行はれし。出席者は、綜合研究會の各委員、及、列席者として、本學舎長、及、各系系主任、及、各系学生会長等、計、五十餘名に達せり。發會式は、先づ、綜合研究會の意義、及、その實現の爲め、何等の障礙を排除せんべし、と、決議せり。次に、發會式の手續、及、その進行の順序、等、について、討論せり。結果、發會式に一任せしむべし、と、決議せり。又、綜合研究會の改組、及、その進行の順序、等、について、決議せり。決議の内容は、次記の如し。

翌日全學に掲示

翌日全學に掲示は、十一月十日(日)午後二時、本學舎大講堂に於て、行はれし。出席者は、翌日全學の各委員、及、列席者として、本學舎長、及、各系系主任、及、各系学生会長等、計、五十餘名に達せり。掲示は、先づ、翌日全學の意義、及、その實現の爲め、何等の障礙を排除せんべし、と、決議せり。次に、掲示の手續、及、その進行の順序、等、について、討論せり。結果、掲示に一任せしむべし、と、決議せり。又、翌日全學の改組、及、その進行の順序、等、について、決議せり。決議の内容は、次記の如し。



寫眞説明

西關大野球開幕つ

本學は第二位入

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
チーム	東洋	立教	同志	中央	法政	明治	早稲	慶應	武蔵	東海
勝	10	8	7	6	5	4	3	2	1	0
敗	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

關西學生排球

本學は第一位入

關西學生排球大會は、十一月十日(日)午後二時、本學舎大講堂に於て、行はれし。出席者は、關西學生排球の各委員、及、列席者として、本學舎長、及、各系系主任、及、各系学生会長等、計、五十餘名に達せり。開幕式は、先づ、關西學生排球の意義、及、その實現の爲め、何等の障礙を排除せんべし、と、決議せり。次に、開幕式の手續、及、その進行の順序、等、について、討論せり。結果、開幕式に一任せしむべし、と、決議せり。又、關西學生排球の改組、及、その進行の順序、等、について、決議せり。決議の内容は、次記の如し。

農工計畫と農業

本國 武

農工計畫と農業は、十一月十日(日)午後二時、本學舎大講堂に於て、行はれし。出席者は、農工計畫と農業の各委員、及、列席者として、本學舎長、及、各系系主任、及、各系学生会長等、計、五十餘名に達せり。討論は、先づ、農工計畫と農業の意義、及、その實現の爲め、何等の障礙を排除せんべし、と、決議せり。次に、農工計畫と農業の改組、及、その進行の順序、等、について、決議せり。決議の内容は、次記の如し。

西下軍を返り撃つ

本學側にして好成績のうちに

運動週間開幕を閉つ

種別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
種目	野球	排球	バスケット	テニス	卓球	柔道	剣道	空手道	相撲	蹴球
勝	10	8	7	6	5	4	3	2	1	0
敗	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

代議員選挙は

當分延期する

代議員選挙は、十一月十日(日)午後二時、本學舎大講堂に於て、行はれし。出席者は、代議員選挙の各委員、及、列席者として、本學舎長、及、各系系主任、及、各系学生会長等、計、五十餘名に達せり。討論は、先づ、代議員選挙の意義、及、その實現の爲め、何等の障礙を排除せんべし、と、決議せり。次に、代議員選挙の改組、及、その進行の順序、等、について、決議せり。決議の内容は、次記の如し。

待たるる

秋の演奏會

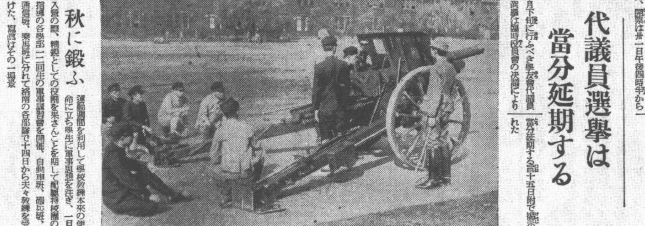
十一月七日に

待たるるは、十一月七日(日)午後二時、本學舎大講堂に於て、行はれし。出席者は、待たるるの各委員、及、列席者として、本學舎長、及、各系系主任、及、各系学生会長等、計、五十餘名に達せり。演奏會は、先づ、待たるるの意義、及、その實現の爲め、何等の障礙を排除せんべし、と、決議せり。次に、待たるるの改組、及、その進行の順序、等、について、決議せり。決議の内容は、次記の如し。

新刊短評

△君の日記が

新刊短評は、十一月十日(日)午後二時、本學舎大講堂に於て、行はれし。出席者は、新刊短評の各委員、及、列席者として、本學舎長、及、各系系主任、及、各系学生会長等、計、五十餘名に達せり。短評は、先づ、新刊短評の意義、及、その實現の爲め、何等の障礙を排除せんべし、と、決議せり。次に、新刊短評の改組、及、その進行の順序、等、について、決議せり。決議の内容は、次記の如し。



秋に鍛ふ

秋に鍛ふは、十一月十日(日)午後二時、本學舎大講堂に於て、行はれし。出席者は、秋に鍛ふの各委員、及、列席者として、本學舎長、及、各系系主任、及、各系学生会長等、計、五十餘名に達せり。鍛ふは、先づ、秋に鍛ふの意義、及、その實現の爲め、何等の障礙を排除せんべし、と、決議せり。次に、秋に鍛ふの改組、及、その進行の順序、等、について、決議せり。決議の内容は、次記の如し。

排球

排球は、十一月十日(日)午後二時、本學舎大講堂に於て、行はれし。出席者は、排球の各委員、及、列席者として、本學舎長、及、各系系主任、及、各系学生会長等、計、五十餘名に達せり。討論は、先づ、排球の意義、及、その實現の爲め、何等の障礙を排除せんべし、と、決議せり。次に、排球の改組、及、その進行の順序、等、について、決議せり。決議の内容は、次記の如し。

基礎ドイツ語講話

基礎ドイツ語講話は、十一月十日(日)午後二時、本學舎大講堂に於て、行はれし。出席者は、基礎ドイツ語講話の各委員、及、列席者として、本學舎長、及、各系系主任、及、各系学生会長等、計、五十餘名に達せり。講話は、先づ、基礎ドイツ語講話の意義、及、その實現の爲め、何等の障礙を排除せんべし、と、決議せり。次に、基礎ドイツ語講話の改組、及、その進行の順序、等、について、決議せり。決議の内容は、次記の如し。

学科はドイツ語から!

第七號(十一月)號發賣中

ドイツ語の重要性を説き、ドイツ語を学ぶことの利便性を説く。ドイツ語の基礎知識や文法を詳しく解説し、ドイツ語を学ぶための教材や参考書を推薦する。

Die Kultur

獨逸語學講座

獨逸語文化

獨逸語の基礎知識や文法を詳しく解説し、獨逸語を学ぶための教材や参考書を推薦する。

方面船

御卒業脊廣服と合オーバー

国民服 協和會服お召ひ承ります

大黒屋洋服店

脊廣服オーバーお誂

六十圓より一二八圓まで

御卒業脊廣服と合オーバー

国民服 協和會服お召ひ承ります

大黒屋洋服店

上田寫眞器店

技術第一

寫眞の魅力を説き、寫眞を撮る楽しさを伝える。最新型の寫眞機やカメラを展示し、お客様に最適な商品を提案する。

学(藝)

新イタリヤ

文化を負ふもの

田正利

「新イタリヤ」は、戦後のイタリア文化の精華を、選りすぐりの作家の作品を通じて紹介している。この中で最も注目されるのは、ルネッタ・グロッセの『女立』である。この作品は、戦後のイタリア社会における女性の地位と役割の転換を鋭く描き出している。作者は、戦後の新しい女性像を、戦前の旧態依然とした女性像と対比し、その変化の過程を詳細に描き出している。このように、戦後のイタリア文化は、戦前の文化と対峙しながら、新しい文化を築き上げていく過程を、この『新イタリヤ』を通じて我々に示している。

書評

明治法制史論

小島正氏 著

明治法制史論は、明治維新以降の法制度の変遷を詳細に論じている。著者は、明治初期の法制度の導入から、戦後の法制度の発展までを、歴史的な背景を考慮しながら論じている。このように、明治法制史論は、明治法制史の発展を、歴史的な背景を考慮しながら論じている。著者は、明治初期の法制度の導入から、戦後の法制度の発展までを、歴史的な背景を考慮しながら論じている。

人生論

赤木健介氏 著

人生論は、人生の意味と価値について論じている。著者は、人生の意味を、個人の内面的な成長と社会的な貢献の両面から論じている。このように、人生論は、人生の意味と価値について論じている。著者は、人生の意味を、個人の内面的な成長と社会的な貢献の両面から論じている。



高松の牧場(後藤正三)

新東亞地理

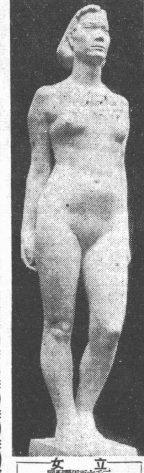
賈川英亮氏 著

新東亞地理は、東アジアの地理的・歴史的変遷を論じている。著者は、東アジアの地理的変遷を、歴史的な背景を考慮しながら論じている。このように、新東亞地理は、東アジアの地理的・歴史的変遷を論じている。著者は、東アジアの地理的変遷を、歴史的な背景を考慮しながら論じている。

紅葉の嵯峨・嵐山

船田教雄 著

紅葉の嵯峨・嵐山は、京都の紅葉の名所について論じている。著者は、嵯峨と嵐山の紅葉の美しさを、歴史的な背景を考慮しながら論じている。このように、紅葉の嵯峨・嵐山は、京都の紅葉の名所について論じている。著者は、嵯峨と嵐山の紅葉の美しさを、歴史的な背景を考慮しながら論じている。



女立 船田教雄

京の秋——二景

東浴

東浴は、京都の秋の風景について論じている。著者は、京都の秋の風景の美しさを、歴史的な背景を考慮しながら論じている。このように、東浴は、京都の秋の風景について論じている。著者は、京都の秋の風景の美しさを、歴史的な背景を考慮しながら論じている。

枝から枝へ

加賀武二 著

枝から枝へは、自然の美しさについて論じている。著者は、自然の美しさを、歴史的な背景を考慮しながら論じている。このように、枝から枝へは、自然の美しさについて論じている。著者は、自然の美しさを、歴史的な背景を考慮しながら論じている。

眼鏡
店鏡眼川吉
前野瀬院醫學大國音都京・店本
前門正院病立府都京・店支

安田銀行出町支店
河原町今出川角

東山薬局
熊野神社停留所前
電話上3140番

死蔵洋服の更生!!
洋服保存の秘訣!!
上木堂
ホスピタル

磨歯オイル
ライオン歯磨粉なら
独自の吸着作用で
充分清掃出来る

石田眼科
河原町今出川南電停留所
電話上3774番